



2021年11月2日

各 位

会社名 アディッシュ株式会社
 代表者名 代表取締役 江戸浩樹
 (コード番号：7093 東証マザーズ)
 問合せ先 取締役執行役員経営企画本部長 松田光希
 (TEL. 03-6869-3777)

2021年12月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2021年2月12日に公表した通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年12月期 通期連結業績予想の修正 (2021年1月1日～2021年12月31日)

①修正の内容

(単位：百万円)	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
					円 銭
前回発表予想 (A)	3,000 ～3,080	19 ～39	20 ～40	14 ～26	7.87 ～14.61
今回修正予想 (B)	3,000	46	65	42	23.50
増減額 (B - A)	△80 ～0	7 ～27	25 ～45	16 ～28	-
増減率 (%)	△2.6 ～0.0	17.9 ～142.1	62.5 ～225.0	61.5 ～200.0	-
(参考) 前期実績 (2020年12月期)	2,723	7	4	△4	△2.45

②修正の理由

2021年2月12日に公表した業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の収束時期が不透明であり、また当社グループのカスタマーリレーション事業において、新規ゲームタイトルのカスタマーサポート対応や新規ウェブサイトのモニタリング対応の開始時期に不確実性が存在することから、業績を特定して予想することは困難であると判断し、レンジ形式をもって記載しておりました。第3四半期会計期間末を迎え、確度の高い数値の集計が可能となったことから、特定値を公表することといたしました。

売上高につきましては、主要サービスであるソーシャルアプリサポート及びインターネットモニタリングの提供数は堅調に推移しており、また学校法人及び自治体向けサービスであるスクールガーディアンにおいても新規受注が順調に進んでいることから、前回発表予想の下限値と同額の3,000百万円となる見込みです。

営業利益につきましては、高利益率案件の受注や自動化・DX推進等により利益率が改善した一方で、大型案件運用エリアの増設や新規地方拠点開拓、人材教育への投資といった一時費用が大きく増加したことから、前回発表予想を大きく上回る46百万円となる見込みです。

経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、助成金の計上等により、前回予想を大幅に上回る65百万円及び42百万円となる見込みです。

なお、業績予想の修正における新型コロナウイルス感染症の影響につきましては、引き続きリモートワークや外出自粛を要する社会情勢が早くとも2021年12月末日までは続くと思っております。

(注) 上記の予想は、本資料発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上